授業科目　社会福祉総論

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	情報
徳田　昭彦	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		◎	○	

【概要】
国民すべてが享有を保障されるとともに福祉サービス実践への参画が期待された、改革後の社会福祉のあり方を概観して、生活と社会福祉の関係を理解する。

【学習目標】
1　主要な社会福祉制度及び政策を理解する。
2　福祉サービス利用者の権利擁護を理解する。
3　ソーシャルワークの原則を学習する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	社会福祉とは何か		
2	戦後社会福祉の歴史		
3	生活と福祉		
4	児童と福祉		
5	障害者と福祉		
6	高齢者と福祉		
7	疾病と福祉		
8	地域と福祉		
9	社会福祉と財政		
10	社会福祉の実施機関		
11	福祉サービス利用者の権利擁護		
12	ソーシャルワークの原則		
13	福祉の現場		
14	福祉の現場		
15	まとめ		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書	社会福祉基本用語集	シリーズ・21 世紀社会福祉編集委員会	ミネルヴァ書房	2009・1,600 円＋税
その他の資料				

【評価方法】
出席態度、リアクションペーパー、定期試験により評価する。

【履修上の留意点】